

# SUWADA

## APOSTOLI LEGENDA

### 「彷徨える廃材」

SUWADA の商品は多くの犠牲の上に成り立っています。  
例えば原材料を鍛造して心臓部になる本体を取り出した後は  
その7割が犠牲になっています。  
日々累々と重なるスクラップの山。  
このスクラップでも、本来は製品になれるだけの力を備えていたものでした。

命を与えられなかった廃材は捨てられる運命の中でも  
失われた自身の一部を求めます。

新月の夜、漆黒の闇から彼は現れます。  
スクラップカゴの中から湧き出るように、その姿を現します。  
工場の中のどこかにあるに違いない、自分の一部を求めて彷徨います。  
しかし夜が明け、光に当たってしまうとその力は  
急激に失せて死んでしまいます。  
そのため、真暗闇の晩にしか彼は動くことができません。

ある晩、工場の中を彷徨いコンテナの中を一つ一つ確かめていた彼は  
異常に気付いたガードマンに見つかってしまいます。

「お前は誰ら!？」

彼は懐中電灯に照らされた瞬間、凍りついたように動けなくなり  
その命を落としてしまいます。

これは単なるオブジェではなく、SUWADA の工場を彷徨い歩いていた  
スクラップの聖体です。

その数全部で12体。今はOPEN FACTORY を護る精霊となりました。

